

歯科医院向けスーパーデジタルノート



■設立

2009年12月1日

■役員

代表取締役社長 浮川 和宣（元 株式会社ジャストシステム社長）

代表取締役専務 浮川 初子（元 株式会社ジャストシステム専務）

他3名

■事業所一覧

本社：東京都港区六本木

大阪営業所・福岡営業所・開発拠点として徳島

■事業内容

ソフトウェアの開発・販売

「紙のサブカルテ」の悩み（不便さ・不自由さ）

- ・ 場所：保管する場所がなく、拡張もできない
：水害によつての汚損や閲覧ができなくなる
- ・ 業務：出し入れ・探す手間に多くの業務時間を費やしている
：他の人が見ているときは見られない
- ・ 品質：紛失、劣化、破損で業務が滞る
：書いた人しか分からない

など

- ・来院予定の患者さんのサブカルテ準備が**なくなった**。
- ・サブカルテの紛失が**なくなった**。
- ・サブカルテのある場所に行く必要が**なくなった**。
- ・手書きスペース（余白）を気にすることが**なくなった**。
- ・誰かが使い終わるのを待つ必要が**なくなった**

など

この理想は現実になります

紙のサブカルテが なくなった



1) 以前は午前中に昨日診療分のカルテを片付け、
午後翌日診療予約分のカルテを出していた。

1日30-40人くらいの患者さんが来院するので、
中身のチェック含めてカルテの準備にトータルで
1時間くらいかかっていた

現在は、この作業がなくなって、受付業務がかなり簡素化
され、その日の診療予約分のサブカルテをDental eNoteに
読み込んでおく程度で当日朝で十分になった

2) 以前は、番号順に整理していた。電話を取ったのが受付
でなかったりすると、慣れていないので探すこと自体が大
変だった。今では、カルテは受付以外でも新しいスタッフ
でも簡単にさがせるようになった。

②お客様の声 <サブカルテの管理が楽になった>



1) 個室診療なので、次の部屋の担当に受け渡しする必要があった。ドクターの診察から次の処置に移動する度にサブカルテも移動する必要があった。

手元のiPadにメモ書き済みがサブカルテが入るので引き継ぎが全くいらなくなった

2) サブカルテを正しい場所に返せていない場合、インカムで聞いたり、ひたすら探すしかないので、起こったときは本当に大変だった。

今では全くサブカルテの紛失がなくなった。

③お客様の声 <自由に好きなだけ書き込める など>

自由に好きなだけ 書き込める



1) 紙に手書きをしていると、書き進めるうちにスペース（余白）が足りなくなったりとか、この内容は右のほうに書けばよかったといったことがよくあります。

欄外に手書きや大きさを気にせずに写真を貼り付けたりできるのが便利

既に書いたものをペン先で囲んで選択しドラッグするだけでサイズ変更（拡大・縮小）や移動、文字色の変更ができます。

2) クラウド環境にあるサブカルテを同時に利用できるの
で、以前のようにサブカルテがある場所に行かなくても各自が都合の良いタイミングで内容を確認できるようになり
翌日の治療準備がより緻密にできるようになりました

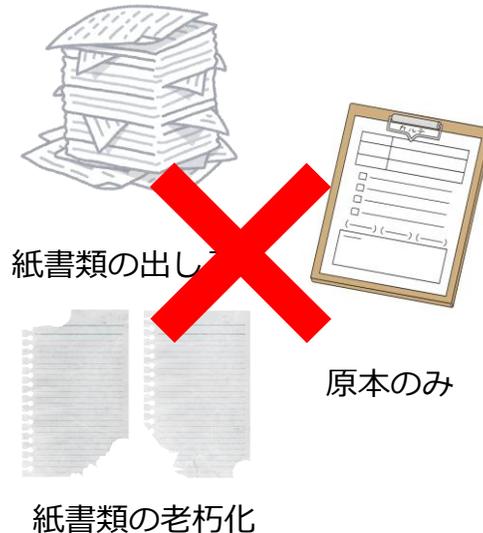
デジタル化で

- ・ 収納棚が不要に、あるいは、機器や薬などの在庫棚として利用可能
- ・ 患者番号・名前などで検索・整理が可能
- ・ デジタルデータのため、紛失・劣化・破損なし

●業務の効率化（紙書類の出し入れが不要）



受付

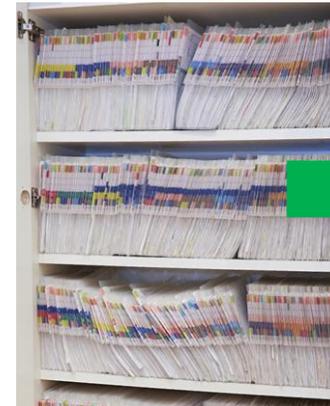


紙書類の出し入れ

原本のみ

紙書類の老朽化

●カルテ棚が不要に



ペーパーレス前



ペーパーレス後



「Dental eNote」で解決できることは

紙とペンと同じ感覚で自由に手書きができるデジタルノート

①見たい時に見れる・書きたい時に書ける

(悩み：原本が1つしかないため、見たい時に見えない)

同時に、同じサブカルテを開くことができるため、
他の人が利用している・していないに関わらず、閲覧・記入が可能

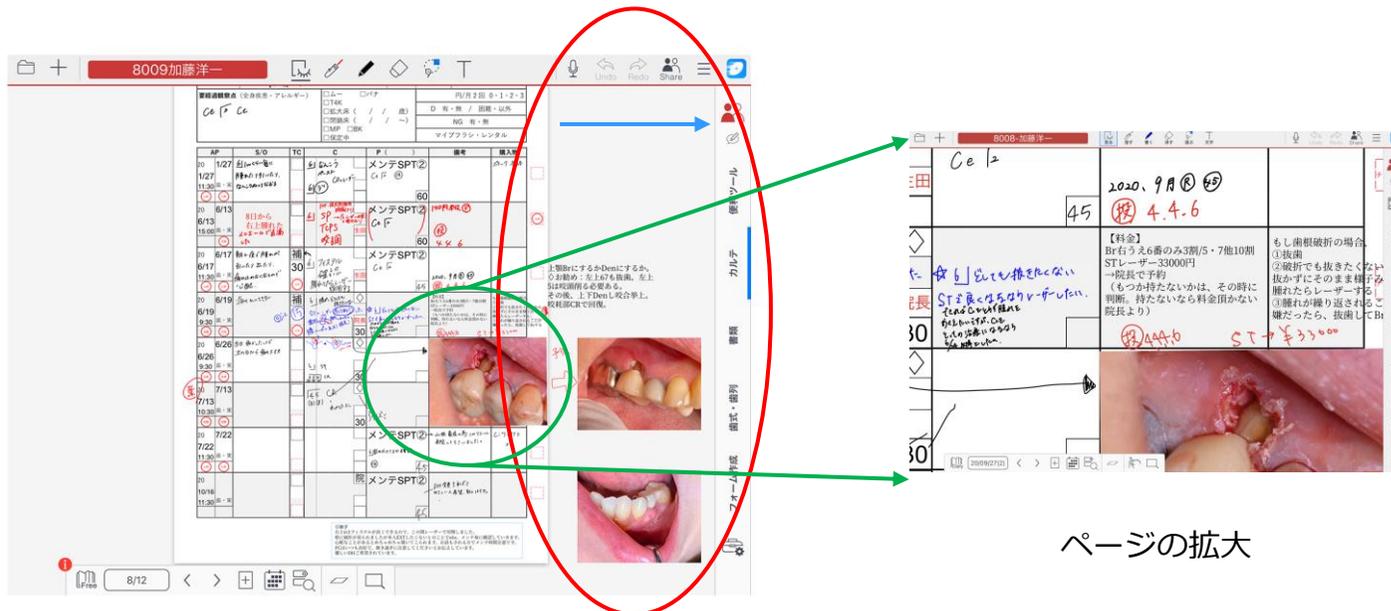


受付で、サブカルテを開いていても、
チェアサイド・各ルームからも
同じサブカルテの利用が可能

一般的なノートアプリでは、誰かが利用
していると、他の人は利用することがで
きないため、デジタル化のメリットが生
かし切れない

②紙ではできないデジタルノート の柔軟性 (悩み：文字しか書けない)

ページ外に手書きができるため、診療内容・情報が分断されない
最大2,500倍の拡大、細かい文字も確認でき、拡大しても劣化しない
手書き、テキスト文字、写真、音声、動画を1つのノートで管理が可能

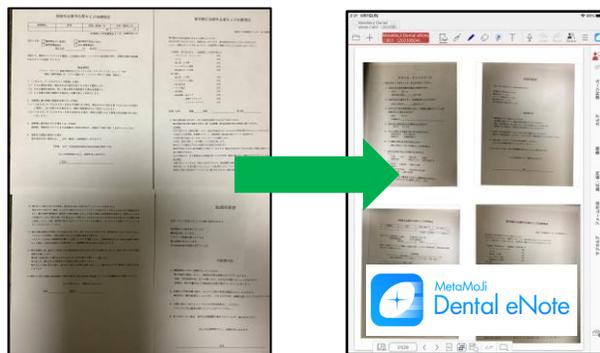


ページの拡大

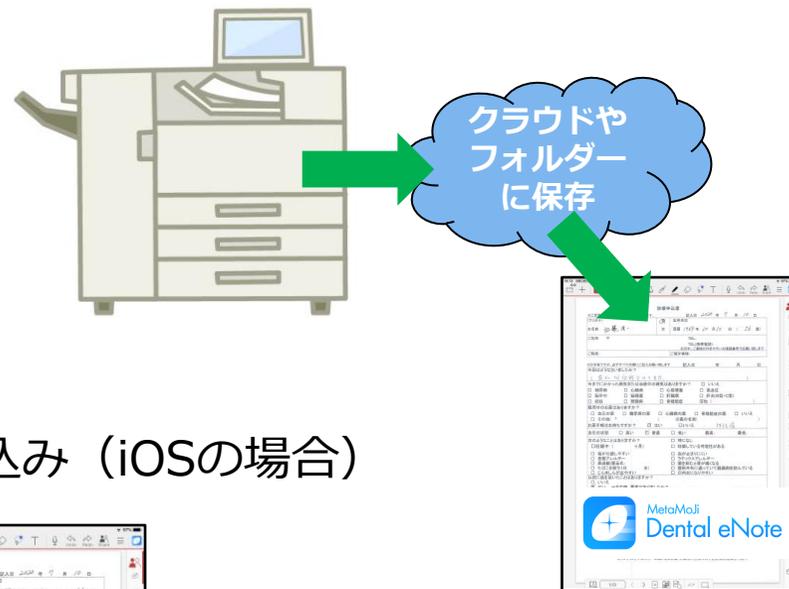
ページ外での手書き

③紙のサブカルテの取り込み（悩み：電子化に手間がかかる）

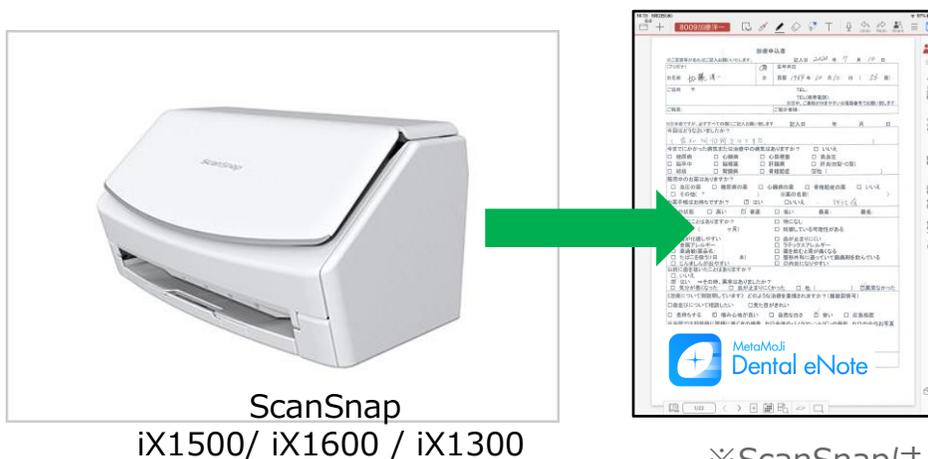
●カメラでの取り込み



●複合機のスキャン機能でPDF化し取り込み



●ScanSnapとの連携による**直接**の取り込み（iOSの場合）



※ScanSnapは、株式会社PFUの日本における登録商標です。

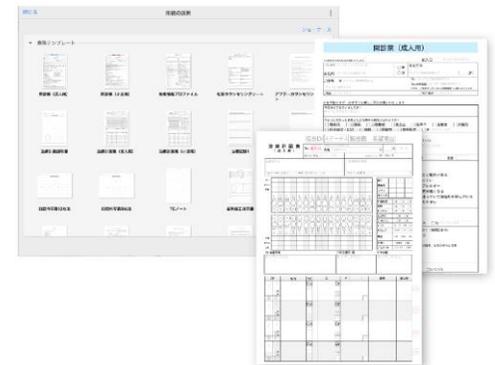
④手書きの良さ・書き心地をそのままに (悩み：自分の文字・筆跡でない違和感)

自分の筆跡がそのまま、タブレットに反映



⑤サブカルテの書式がそのまま使える

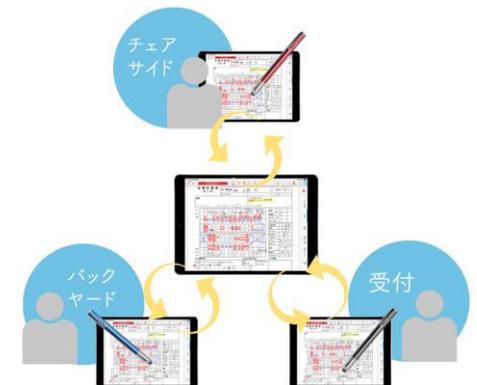
紙の問診票・記録表・同意書などのサブカルテをPDF
ファイルとして取り込み可能
使い慣れた今までの書式（フォーマット）が引き続き
利用可能



⑥関係者間での移動が不要に

(悩み：コロナ禍で対面会話が憚られる)

複数人が同時に書き込み、リアルタイムに共有できる
ため、移動する必要が無く、
それぞれの業務場所でサブカルテの閲覧・編集が可能

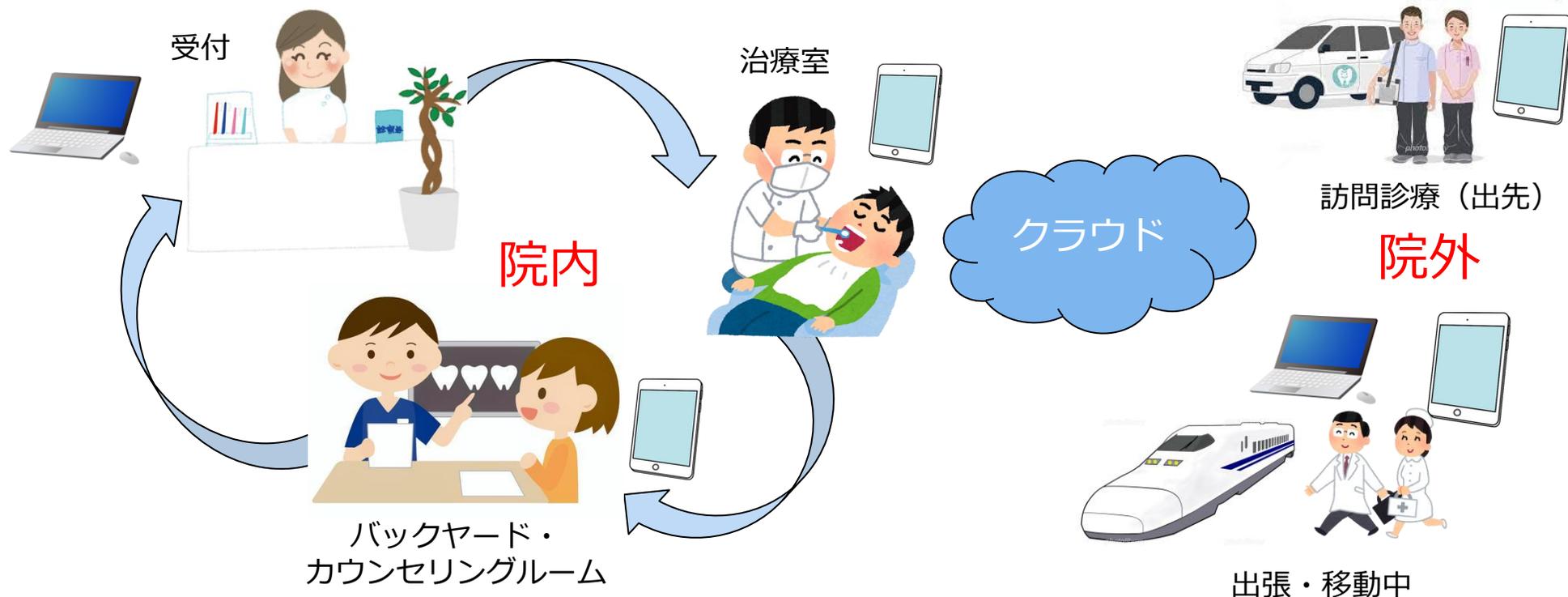


●現状

- ・ Dr、DH、TC、スタッフは治療室、バックヤード、受付を行き来しながら情報の伝達・相談をしています。コロナ禍の中、対面での会話は避けたいはず。

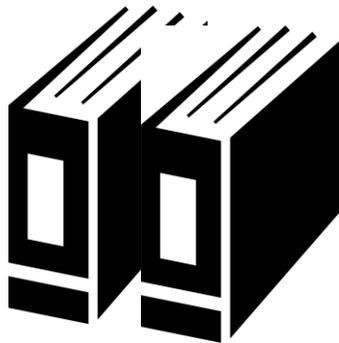
●解決方法

- ・ 人が移動する代わりに情報が移動する仕組み
- ・ 複数の人が1つのサブカルテを同時に参照や編集ができる仕組みが必要



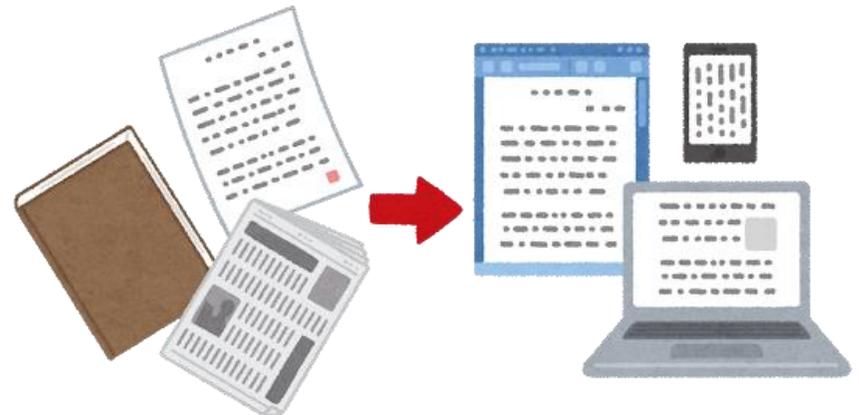
導入前の業務フロー

- ① <受付> 来院患者のサブカルテフォルダーからサブカルテを**取り出す**
- ② <受付> 受付で記入するサブカルテを**印刷**
- ③ <チェアサイド> チェアサイドでスタッフが**紙のサブカルテ**に**ペン**で記入
- ④ <受付> 紙のサブカルテをサブカルテフォルダーに**収納**



導入後の業務フロー

- ① <チェアサイド> 患者番号（カルテ番号）でサブカルテを**検索**
- ② <チェアサイド> サブカルテ（テンプレート）を**ページ追加**
- ③ <チェアサイド> **タブレット**（iPad）上で**Apple Pencil**で手書き
- ④ **収納は不要**



■ 日々の診療：用紙テンプレート

用途：よく使う書式・フォームを用紙テンプレートとして登録し、治療内容に合致する用紙テンプレートを必要に応じて呼び出してページ追加

例）問診票、カウンセリングシート、治療記録、同意書など

■ 初診時、既存患者の移行時：（シェア）ノートテンプレート

用途：よく使う用紙テンプレートをまとめてシェアノートテンプレートとして登録し、必要に応じて呼び出してシェアノート（サブカルテ）を作成

例）初診セット

①紙のサブカルテの取り込み



②テンプレート（PDFファイル）の取り込み



③テンプレートにフォーム部品を追加



④テンプレートに付箋を設定



⑤テンプレートを用紙テンプレートとして登録



⑥用紙テンプレートをツールボックスへの登録

詳細は、活用ガイドを参照ください。

https://product.metamoji.com/manual/dentalenote/document/dentalenote_import_guide.pdf

①：問診票記入

- 紙の問診票に記入し、受付でデジタル化
- iPadを渡し、iPad + Apple Pencilでの記入 iPad費用 + 損傷の恐れあり

②：タブレット・PC

- ユニット（チェアサイド）：iPad + Apple Pencil 手書き入力
- 受付：Windows10PC キーボード入力

③：ノート

- 1患者1ノート
- ノートのタイトルには患者番号（カルテ番号）を設定

④：同じ種類の情報（記録表・同意書など）の絞込み

- 付箋機能

⑤：ライセンス数

- 「Dental eNote」をインストールするデバイス数

例) スタッフ数分orチェアサイド + 受付 + a (医院長・事務長など)

コロナ禍の1年をクリニックIT化の1年に 計画以上に進むカルテの
ペーパーレス化 成功の決め手は、カンタン、リーダー、ひとり一台。



診療開始までの流れ

①スタッフリーダーの決定

ICTを進める中でスタッフの協力が必要

②Dental eNoteへの移行準備

予約システムに入れられない情報を受付システムの更新に合わせてDental eNoteに持ってくる項目を精査

③院内テンプレートの作成

日付はカレンダーから選択、担当者名はリスト化し選択、スタンプをアイテム登録し、フォーム（テンプレート）化することでカルテの記入効率は格段にアップ

④過去カルテのスキャン

日常使用しないカルテは倉庫保管ができるようになったため、院内の保管場所はカウに



1枚の大きな
カルテに



治療経過は1日
1コマを使う。

効果と今後

①習うより慣れる

慣れるまでに1ヶ月かからなかった
スマホが使えるならできるというレベル

②新しいことへの取組み姿勢が変化

LINEを受付に使うことなどを検討
ひとり一台iPadがあるので、
やりませんと言えない状況。

③他の用途も検討

マニュアルや受付の入金表とか技工物の
スケジュール管理など、今まで紙でやっ
ていたものを全てDental eNoteに移行



導入前

導入後

GEMBA Noteの業務改革がスタッフのデジタル力育成に繋がる
自らIT化発想する力で変化に積極的に

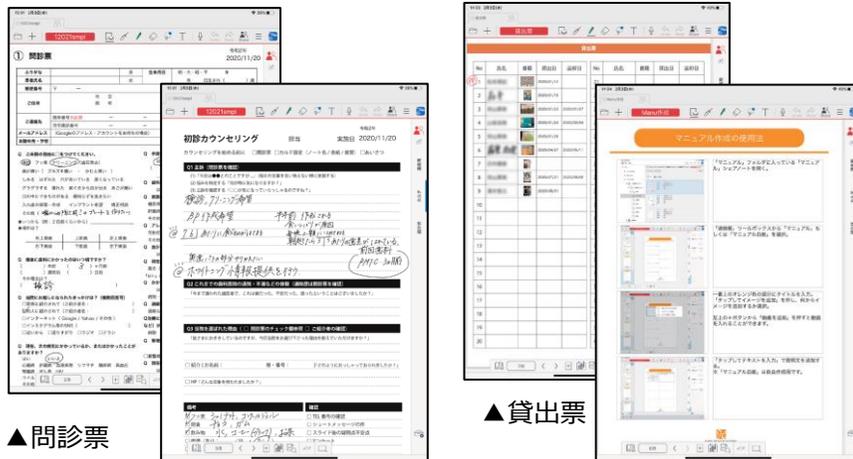


新クリニック開設に合わせカルテをデジタル化

松本院長が勤務した歯科医院は2万を超える膨大なカルテがある大規模な歯科医院で、紙カルテの扱いに苦労先輩の歯科医院でGEMBA Noteを運用開始した事例を聞いた際「電子化するなら早い方がいい」と、新クリニックの開設に合わせてGEMBA Noteでのカルテのデジタル化に踏み切りました。

GEMBA Note導入による変化はすぐに現れ、

- 以前は翌日予約の患者様のカルテを揃えるのに毎日30分程度かかっていた前日準備の作業がなくなった
- 導入して操作に慣れるようになるまで2週間くらい
- 診察室の机の上がiPadだけになった。清潔を確保しながらカルテが書きやすい
- 過去のカルテのスキャンは大変だったが、今ではGEMBA Noteなしでは仕事にならない



▲ 問診票

▲ カウンセリングシート

▲ 貸出票

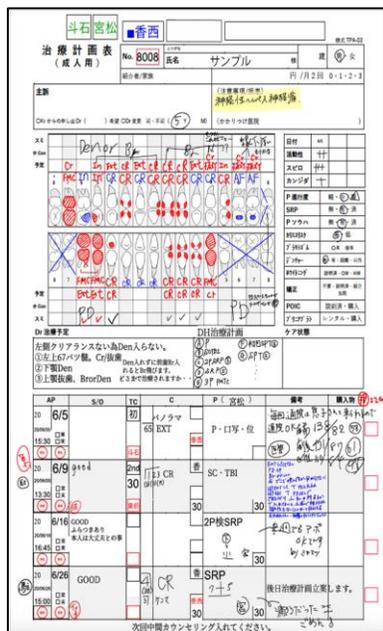
▲ マニュアル

診察用テンプレート

業務用テンプレート

※Dental eNote®は、GEMBA Note for Businessを基に、歯科医師様向けに機能拡張を行った製品です。

ペーパーレス化目指しGEMBA Noteで仕事の質向上

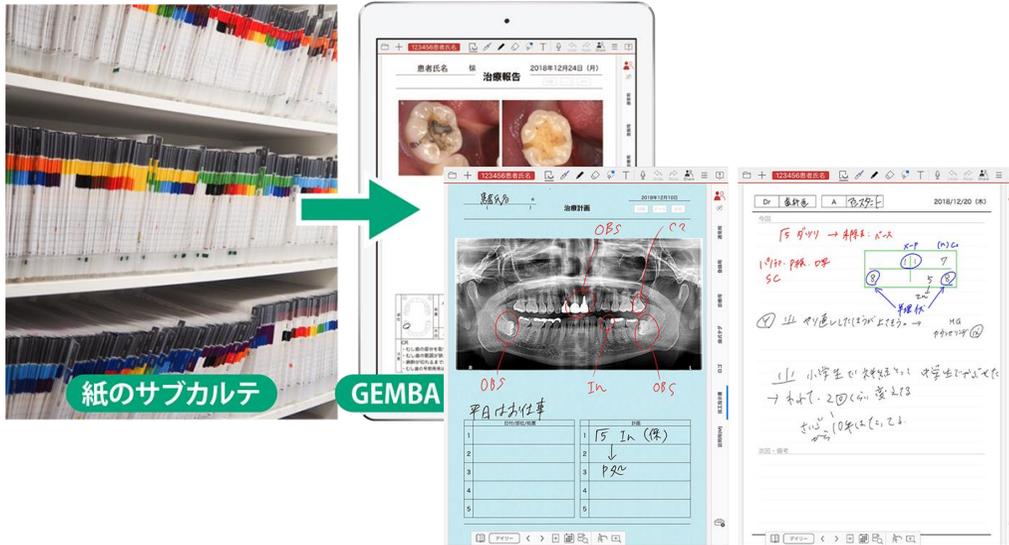


仕事の3割がサブカルテの出し入れ・ペーパーレス化は10年来の悲願

予防歯科に力を入れる伊藤歯科クリニックには長く通院する患者が多く、サブカルテが厚くなる傾向がありました。サブカルテは増えていく一方で、置き場所を分散したりしながら保管場所を確保している状態でした。

制度の整備に続き、仕事の質の向上が必要と考え業務のスリム化を目指し「受付・助手の仕事を洗い出すと、サブカルテの出し入れ、チェックなどの管理が少なくとも全体の3割を占めており、ペーパーレスを進めることは投資以上のメリットがあると確信。以前からデータベース化やシステム化に取り組んできたが何度も挫折を繰り返していた。ペーパーレス化は10年来の悲願」でした。

歯科医院で重要なサブカルテを手書きの良さを生かしてデジタル化し、業務改善や患者満足度の向上を実現



なぜiPadと GEMBA Noteを選んだか

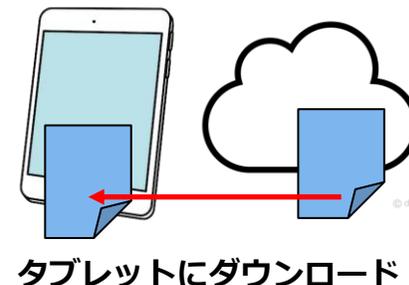
サブカルテのデジタル化にはiPadとGEMBA Noteが最適

- GEMBA Note for Business
サブカルテには記号などが多用され、患者と話しながら書くことも多いため、コンピュータのキーボードで入力するのは現実的ではありません。手書きしやすいことがまず重要なポイント

- iPad
待合室で患者と話しながら記入するなど、どこへでも持ち歩いて使うことができます。治療時にサブカルテをアシスタントが医師に見せる際にも、紙が何枚も入ったフォルダから必要なものを探す手間などはなく、iPadを渡したり医師の方に向けたりするだけで済みます。

① : オフライン環境でも利用可能

ノートを読み込むとタブレットにダウンロード（キャッシュ機能）
タブレットにノートのデータがあるため、次回以降の読み込みが高速
オフラインでもノートの読み込みが可能



② : 取り込むコンテンツ・データにより様々な場面での利用可能

- ・ 院内打ち合わせ・会議
- ・ 講習会・セミナー
- ・ 院内研修



院内打ち合わせ・会議



講習会・セミナー



院内研修

③ : 複数医院（本院・分院）や（一般歯科・矯正歯科）でのサブカルテ共有

- ・ 予約満席、急患の場合、近くの本院・分院のスケジュールを確認
- ・ 新規開業、担当医師転勤に伴う患者の移動も簡単

※）1つの法人IDで複数医院のサブカルテを管理



■ 申し込み

- ・ 申し込みURL
: <https://direct.metamoji.com/products/dentalenote/trial#tabs>
- ・ 期間：翌月末日まで ※) ご相談にて延長も可能
- ・ Zoomを利用した製品・操作説明実施

■ 購入時

- ・ 体験版の環境を本番環境として継続利用可能

■ iPad・iPhone版

- ・ iOS 11.4 以降 推奨：128GB以上 64GB、32GBでも動作可能
※M1 Mac動作確認済み

■ Windows版

- ・ Windows 10 バージョン 1703(Creators Update)以降

MetaMoJi Dental eNote

1ライセンス

月額 3,300円 (税込) 最小5ライセンスから
MetaMoJiクラウド 1ライセンス当た100GB付与

ボリュームディスカウント有り
例) 15ライセンスの場合の月額費用

※2021年10月より、MetaMoJiクラウド容量を「10GB」から「100GB」に増量

7ライセンス × 3,300円 + 5ライセンス × 2,200円 + 3ライセンス × 1,650円 = 39,050円 (税込)

MetaMoJiクラウド容量追加オプション

1GB

月額 110円 (税込)

100GB

月額 5,500円 (税込)

ソフトウェア直販サイト「MetaMoJi Direct」での販売

支払い方法

Amazon Pay決済 (Amazonアカウントの登録が必要)